

第37回山梨県スポーツ・レクリエーション祭

富士川カヌー大会



期 日 : 令和7年5月18日(日)

会 場 : 富士川親水公園～富士川鹿島橋

【主 催】 山梨県、公益財団法人山梨県スポーツ協会
山梨県レクリエーション協会、山梨県スポーツ推進委員協議会
山梨県カヌー協会

【主 管】 山梨県スポーツ・レクリエーション祭実行委員会
山梨県カヌー協会

【後 援】 山梨放送、テレビ山梨、山梨日日新聞社

もくじ

あいさつ		3
開会式・閉会式次第		4
大会役員・競技役員		5
実施要項		6
コース案内図		8



あ い さ つ

山梨県スポーツレクリエーション祭
カヌーツーリング駅伝実行委員長
山梨県カヌー協会

会 長 堀 内 詔 子

山々の緑が、いっそう色あざやかに目に映える季節となりました。

ここに、第37回山梨県スポーツ・レクリエーション祭カヌーツーリング駅伝大会が各地より多くの愛好者・役員の皆様方をお迎えして、富士川で開催するにあたり県カヌー協会を代表して歓迎のご挨拶を申し上げます。

山梨県のカヌーは昭和61年のかいじ国体をはじめとして、富士川はもとより精進湖や本栖湖で発展してまいりました。精進湖ではカヌースプリント種目、身延にある富士川クラフトパークカヌー場ではカヌーポロ、本栖湖ではレクリエーションカヌーやSUPが賑わいを見せております。楽しみが多いのもパドルスポーツの魅力の一つです。一時期には富士川で活動するカヌー選手や愛好家も少なくなりましたが、オリンピックでのカヌースラローム競技の活躍もあり、富士川でカヌーを乗る方も増えてきました。カヌーをもっと楽しみたい方がいましたら、是非お力添え願いたいと考えておる次第です。

河川を利用してのスポーツなので、安全にかつ楽しく親しんでいただき、多くの人々とのふれあいのなかで、思い出深いものとされますことを祈念申し上げます。

終わりに本大会の開催にあたりまして、ご指導ご協力をいただきました関係各位の方々並びに大会迎営役員、補助員の皆様に心からお礼申し上げます。



開 会 式 ・ 閉 会 式 次 第

日 時 : 令和7年5月18日(日)

午前8時30分

場 所 : 富士川町 富士川いきいきスポーツ公園

〈開会式〉

次 第	時 刻	摘 要
選手受付	8:30	佐川
監督会議	8:50	
開会式司会		
1 開会のことば	9:00	
2 競技上の注意	9:03	
3 閉会のことば	9:10	1本目終了後2本目開始
デモンストレーション	9:30	
スラローム競技開始	10:00	
川下り競技開始	11:00	

午後12時30分

場 所 : 富士川町鹿島橋

〈閉会式〉

次 第	時 刻	摘 要
選手役員集合	12:30	
開会式司会		
1 開会のことば	12:30	
2 成績発表・表彰	12:32	
3 講 評	12:45	
4 閉会のことば	12:50	
解 散		

大会役員

会長	県力又一協会会長	堀内	詔子
副会長	県力又一協会副会長	望月	利樹
委員	県力又一協会理事長	塩沢	寛治
//	県力又一協会理事	興石	憲

競技委員長	県力又一協会	塩沢	寛治
審判委員長	//	佐川	幸司
発艇員	//	山本	真由美
決勝審判員	//	赤池	岳彦
時計員	//	雨宮	幸
//	//	雨宮	魁杜
ゲート審判	//	市川	仁美
//	//	佐川	絵里子
//	//	皆川	和博
//	//	上原	佑貴
救助員	//	市川	諒
//	//	對馬	武文
//	//	若林	翼
//	//	望月	洋一
//	//	清水	純也

第37回 山梨県スポーツ・レクリエーション祭種目別大会実施要項

カヌーツーリング駅伝

第1 主 催 山梨県、公益財団法人山梨県スポーツ協会
山梨県レクリエーション協会、山梨県スポーツ推進委員協議会
山梨県カヌー協会

第2 主 管 山梨県スポーツ・レクリエーション祭実行委員会
山梨県カヌー協会

第3 期 日 令和7年5月18日(日)〔雨天決行〕

受付 : 8時30分
監督会議 : 8時45分
開会式 : 9時00分
競技 : 10時00分
表彰式 : 競技終了後 12時半頃予定

第4 会 場 富士川カヌーコース(富士川親水公園～富士川鹿島橋)
※集合場所 富士川町 富士川親水公園

第5 参加人員と構成

(1)スラローム 富士川親水公園

監督	選手
1	1

(2)川下り 富士川富士橋～鹿島橋

監督	選手
1	1

第6 種目実施上の規則及び試合方法

1 競技規定

- ア 令和7年度スポーツ・レクリエーション祭特別規則による。
- イ スラロームコースは富士川町富士川親水公園。
川下りは富士橋～鹿島橋まで約 3km。
- ウ 川下りのスタートには参加者全員で富士川親水公園から
川を下りながら移動する。

2 競技方法

- ア スラロームは順番にスタートする。川下りは一斉にスタートする。
- イ 途中で転覆または脱艇しても再乗艇し、競技を続行できる。
- ウ タイムレースとする。

「第37回山梨県スポーツ・レクリエーション祭実施要項の 7」に定めるもののほか、次による。

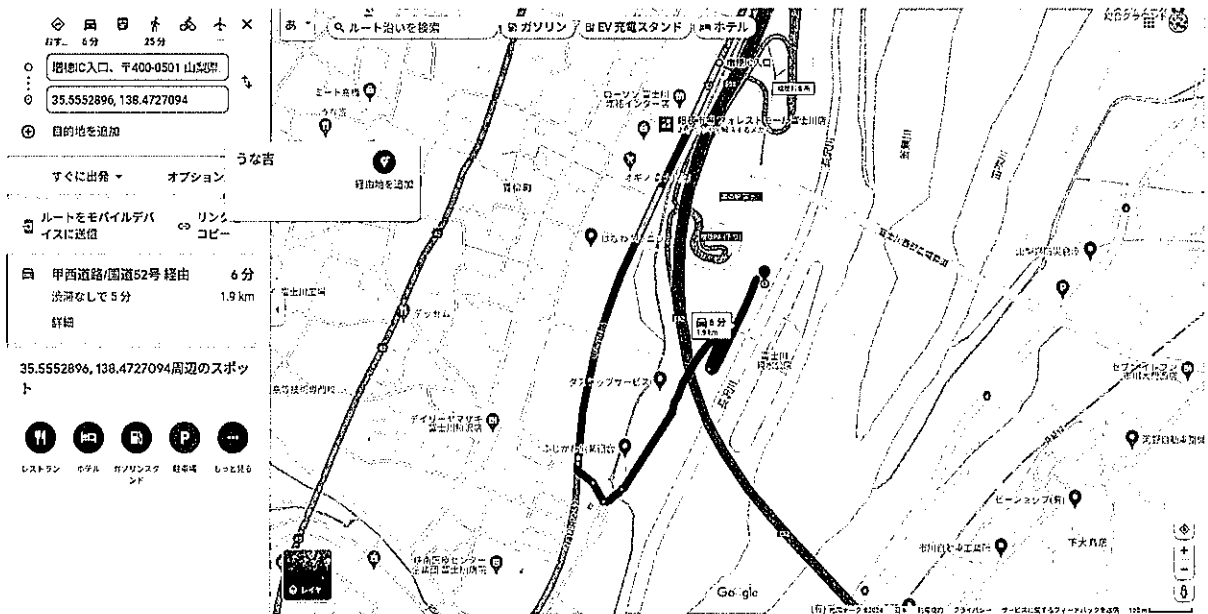
第7 第1位から第6位までを表彰する。

第8 参加上の注意

- 1 用艇、用具はチームごとに準備すること。
不足分に関しては身延町カヌー部所有の用具を有料にて貸出する。
但し、数に限りがあります。
- 2 ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。
- 3 ヘルメット、ライフジャケットを確実に装着し、水泳能力を有すること。
- 4 事前の健康診断をチーム毎に実施しておくこと。
- 5 不慮の事故等に対応できるよう各チームでも保険に加入しておくこと。
- 6 試漕を実施し、安全点検を行う。
- 7 クリーン・リバーを徹底する。
- 8 路肩駐車をしての観戦、応援は禁止する。

各地点詳細図①

◎開会式会場及びスタート地点 ※富士川親水公園

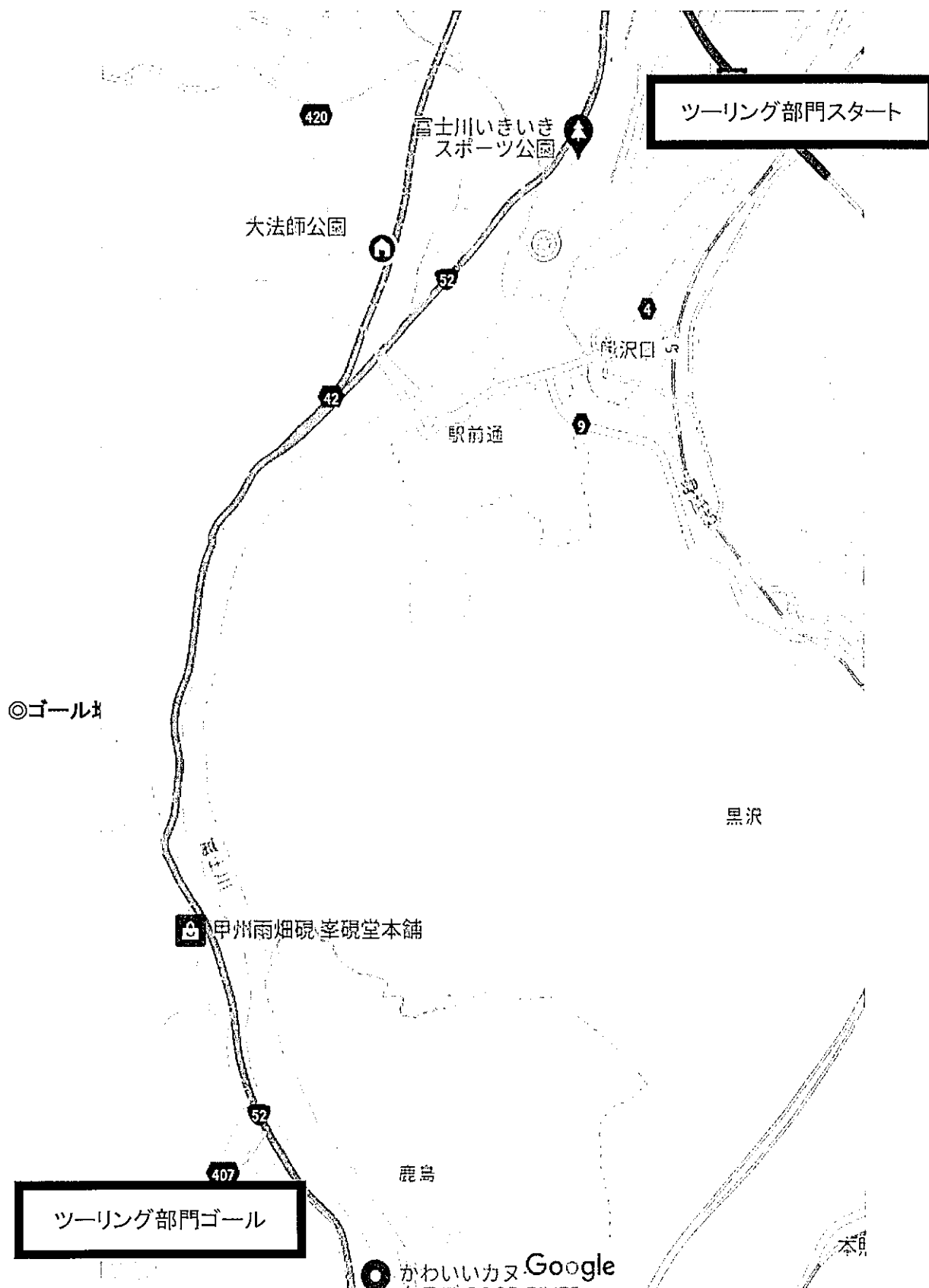


◎スラロームコース ※富士川親水公園内



各 地 点 詳 細 図 ②

◎第二中継点 ※西嶋トンネル手前の信号を左～月見橋を渡り北詰上流



各 地 点 詳 細 図 ③

◎ゴール地点・閉会式会場 ※身延町役場前信号左折

